

ドキュメンタリー番組を制作したFMとよみの運天百合香さん(右)と上原優子さん(左)1月21日、豊見城市のFMとよみ



働ける幸せ

問い掛ける

FMとよみ 障がい者雇用で番組

【豊見城】豊見城市のコミュニティ放送局「FMとよみ」(安慶名雅明社長)はこのほど、自主制作のドキュメンタリー番組「働けるしあわ

と制作を進めていた。

制作は同局が9月に新設した映像事業部の運天百合香さん(25)、上原優子さん(41)が担当した。市内で活動する「障害者就労支援センターいろいろ」(石垣春美所長)の卒業生へのインタビューや就労支援活動の取材を通し、「仕事とは何か」「働けることの幸せ」を視聴者に問い掛ける30分番組となっている。

雇用の現場で奮闘する障がい者や周囲で支える人々の熱い思いなどに焦点を当てた一方で、障がい者の就職自体が難しく、自立に向けて社会の仕組みに大きな壁があることも浮き彫りにする。運天さんは「取材相手の思いをどう引き出して掘り下げられるかを考えた。当事者の姿を知って

もろうために構成の面でも試行錯誤した」と振り返った。

番組はFMとよみのホームページ(<http://www.fm-toyomi.com>)から、動画サイトYouTubeで視聴できる。

2015年2月4日(水) 琉球新報